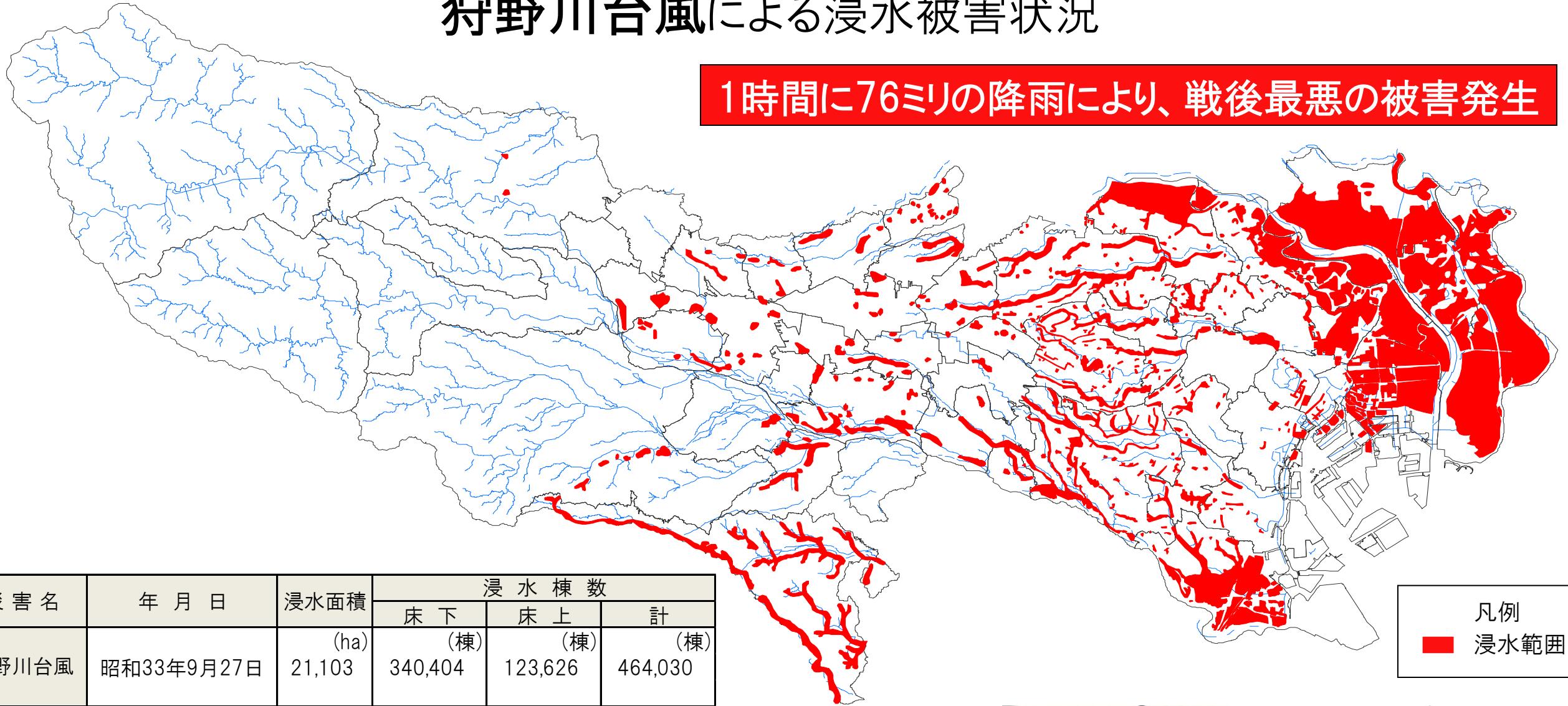


東京都管理河川における 水害リスクの情報提供

過去の大規模水害

狩野川台風による浸水被害状況

1時間に76ミリの降雨により、戦後最悪の被害発生



災害名	年月日	浸水面積 (ha)	浸水棟数		
			床下 (棟)	床上 (棟)	計 (棟)
狩野川台風	昭和33年9月27日	21,103	340,404	123,626	464,030



大田区蒲田 呑川の菖蒲橋付近における浸水状況



石神井川の浸水状況

近年の溢水実績

近年の溢水実績	発生年月	溢水河川	時間最大雨量 (mm)	総雨量 (mm)
	平成17.9月	野川、仙川、神田川、妙正寺川、江古田川、善福寺川、石神井川、入間川	112	263
	平成20.8月	境川、鶴見川、谷地川	115	263
	平成22.7月	石神井川	114	137
	平成26.7月	善福寺川	77	116
	平成28.8月	柳瀬川、空堀川、奈良橋川	81	232



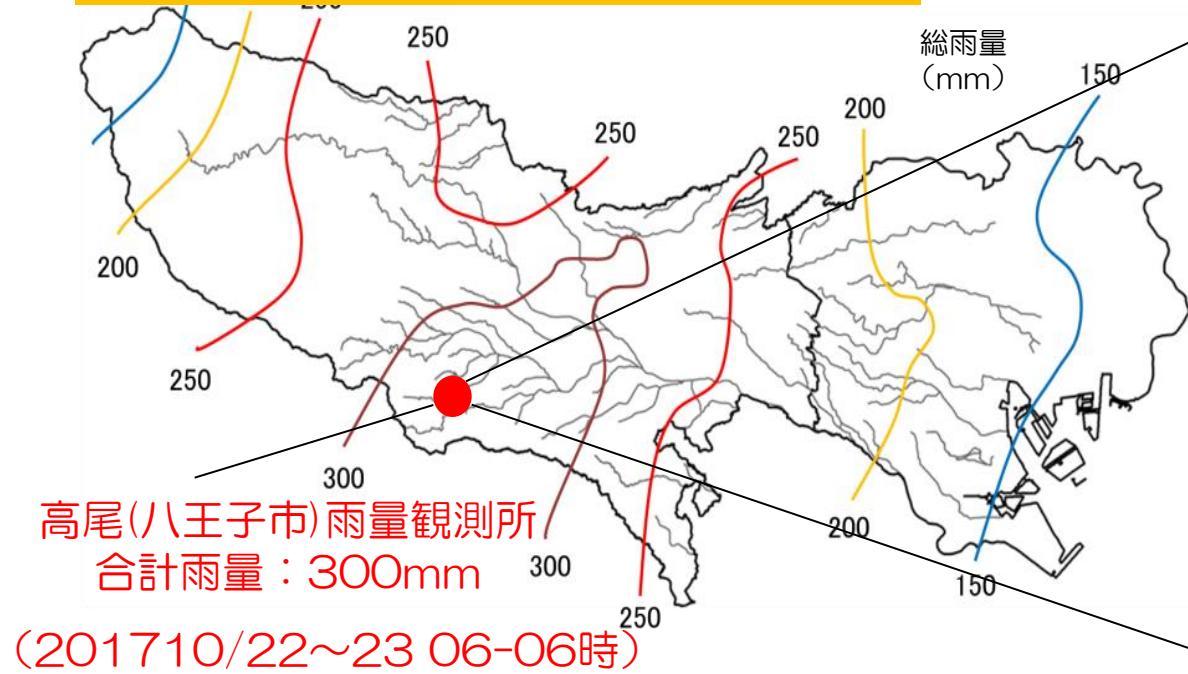
平成17年9月の中野区（妙正寺川）



平成28年8月の東大和市（奈良橋川）

平成29年度の被災例【南浅川（八王子市）】

等雨量線図（総雨量）



被災直後



応急仮復旧状況



本復旧完了

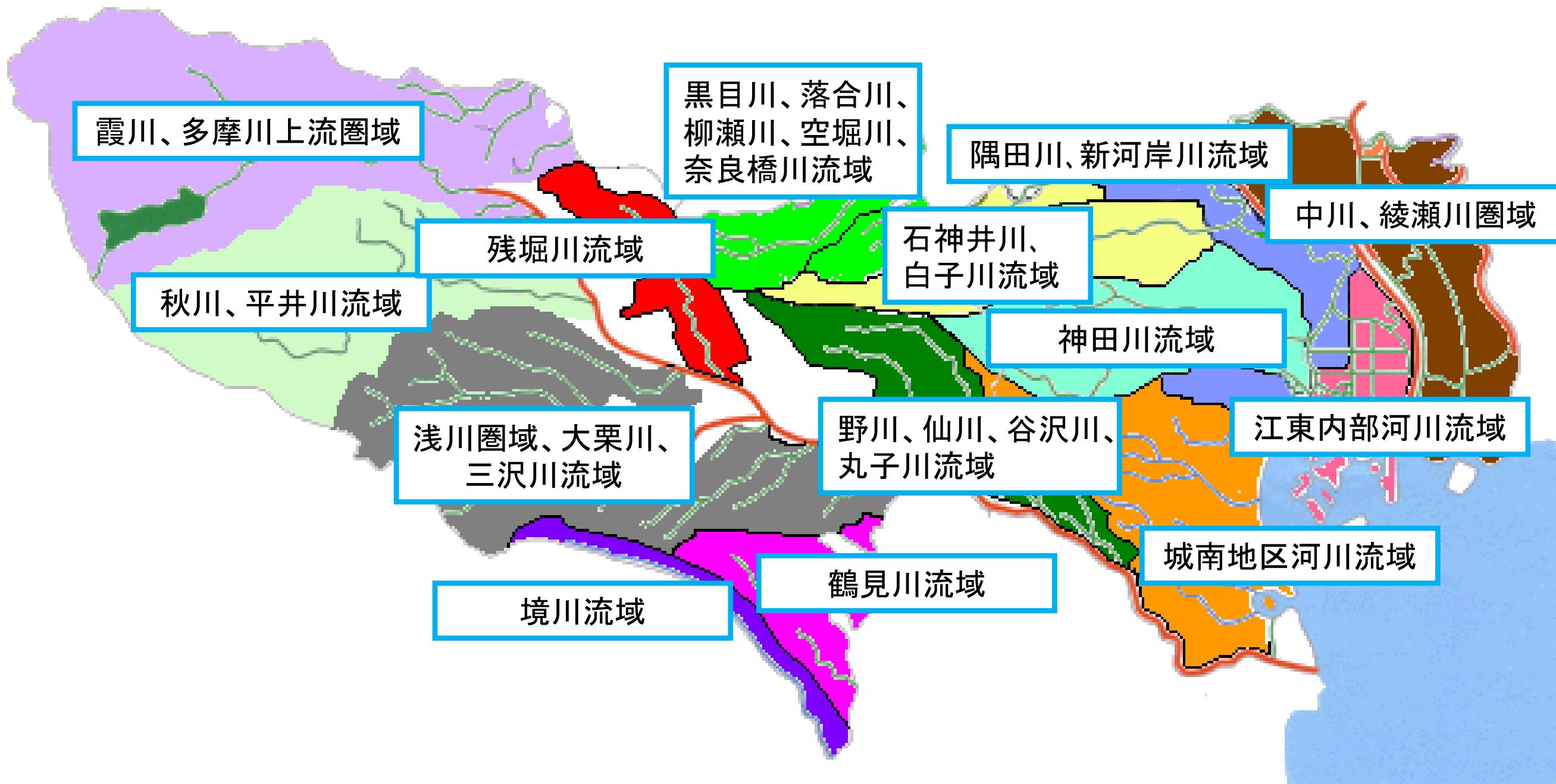


平成30年度 水防上注意を要する箇所

- ・洪水時により危険性が高いと想定される箇所で、優先的に巡視点検し、水防活動の準備等を行う箇所

種別	基準	箇所数
洪水	大雨時に洪水による溢水に対して注意を要する箇所	70箇所
高潮	台風等の際、高潮による河川水位の上昇に対して注意を要する箇所	5箇所
堤防・護岸の強さ	堤防・護岸が老朽化・洗堀及び水衝部のため、その強さに注意を要する箇所	21箇所
陸閘（りっこう）	陸閘が設置されている箇所	23箇所
工事施工	河川工事等の施工によって注意を要する箇所	132箇所
合計		251箇所

浸水予想区域図の公表



浸水予想区域図作成流域

- 都内を14流域に分割し作成
- 平成30年3月に神田川流域、6月に境川流域において対象降雨を想定最大規模に変更した浸水予想区域図を公表

神田川流域 浸水予想区域図（改定）

神田川流域 浸水予想区域図(改定)

この図は水深ごとの配色を、主に色の濃さ等により識別できるようにしています。

1. 説明文

(1) この図は、神田川、善福寺川、妙正寺川、江古田川、日本橋川、高島川の流域を対象にして、大雨が降った場合に、浸水が予想される区域と想定される水深を表示したものです。これまでの浸水予想区域図は、大雨を「平成12年9月に発生した東京豪雨」としていましたが、今回の浸水予想区域図(改定)では「想定し得る最大規模の降雨」に変更しています。

(2) 資料には、浸水の可能性について知っていただくことにより、「緊急時の水防、避難」、「水害に強い生活様式の工夫」等に役立てていただくようお願いいたします。

(3) この浸水予想区域図(改定)は、想定し得る最大規模の降雨が「対象とした区域」に降った場合に、シミュレーションにより予測される浸水の状況を示したものです。シミュレーションでは、対象とした地域における観測点(平成28年)での河川及び下水道の整備状況を考慮しています。

(4) 浸水の予想される区域及びその程度は、雨の降り方や土地の形勢の変化及び河川、下水道の整備状況等により変化することがあります。

2. 基本事項等

(1) 作成主体 都市圏水害対策推進委員会(神田川流域)

(2) 作成年月日 平成30年3月30日

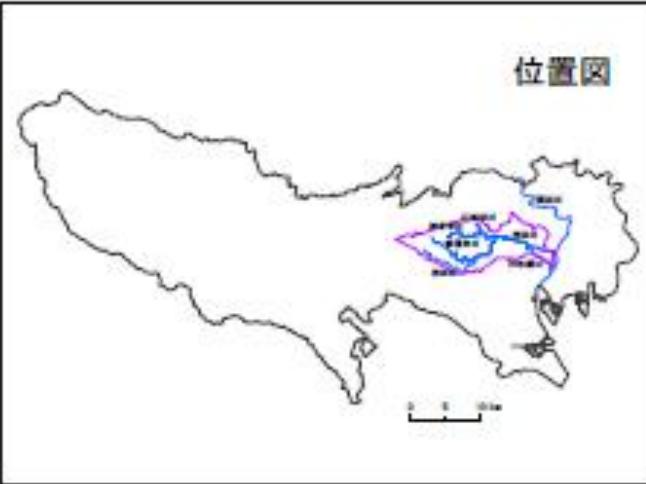
(3) 対象とした地域 ・荒川水系神田川流域(神田川、善福寺川、妙正寺川、江古田川、日本橋川、及び高島川流域)

(4) 対象とした降雨 想定最大規模降雨(時間最大雨量 150mm、総雨量 650mm)

(5) 関係区市 千代田区、中央区、新宿区、文京区、台東区、保田平区、渋谷区、中野区、杉並区、豊島区、北区、荒川区、練馬区、武蔵野市、三鷹市

3. 注意事項等

一般的に河川沿いは低地であるため、浸水したときの水深が大きくなり注意が必要です。また河川から離れていても、地盤が低い箇所等では浸水した時の水深が大きくなるので注意してください。また降雨量による雨水ますの溢れ等により起きる浸水は、シミュレーションでは反映しきれないため、注意してください。



【関係がけ先一覧】

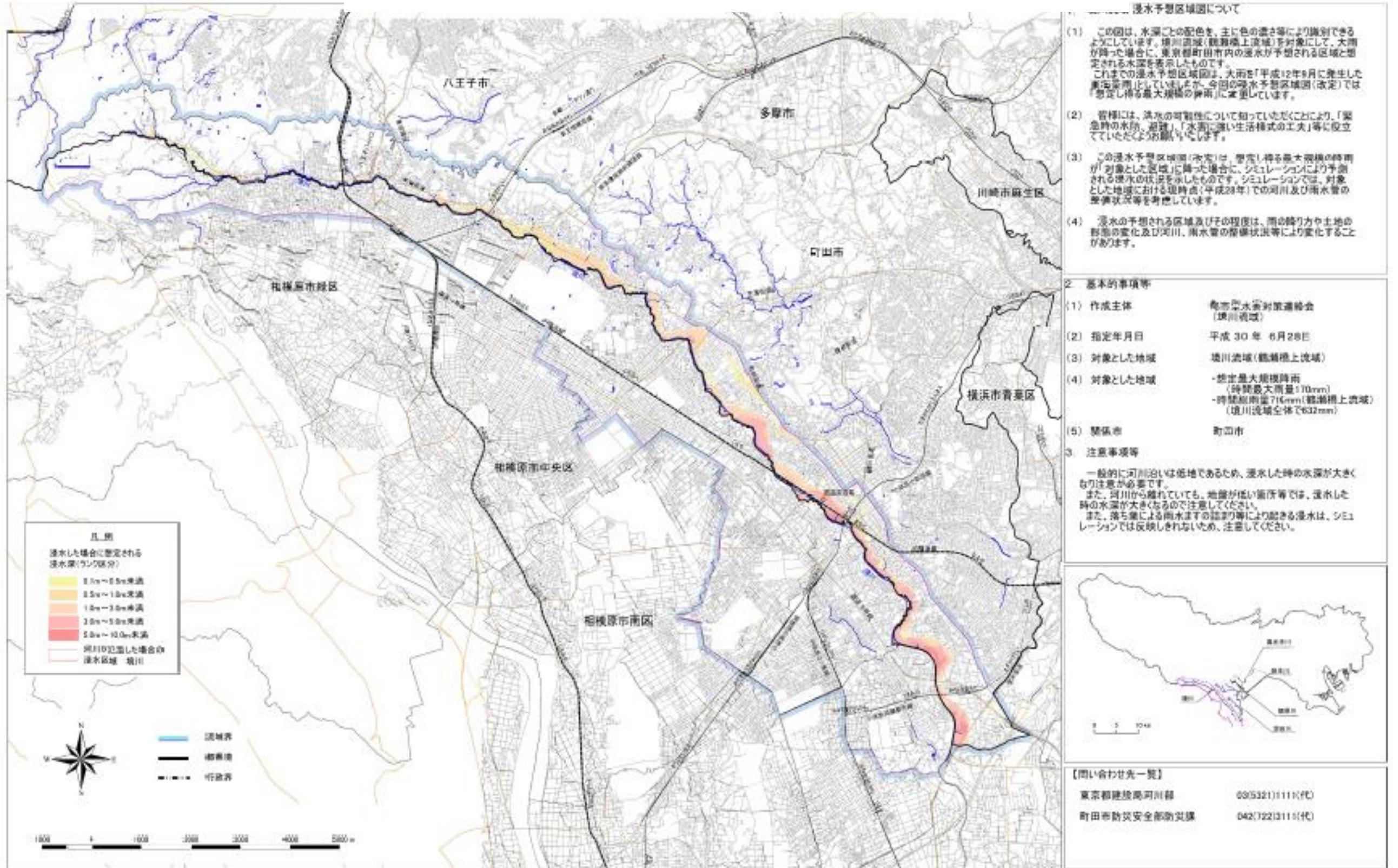
東京都建設局河川部計画課	03(5321)1111(代)
東京都建設局河川部防災課	※
東京都下水道局計画課総務計画課	※
千代田区政務総務課災害対策・危機管理課	03(3264)2111(代)
中央区総務部防災課	03(3543)0211(代)
新宿区危機管理課総務部危機管理課	03(3209)1111(代)
文京区総務部防災課	03(3812)7111(代)
台東区総務部危機・災害対策課	03(5246)1111(代)
保田平区危機管理課災害対策課	03(5432)1111(代)
渋谷区土木課総務管理課	03(3483)1211(代)
中野区都市基盤部防災分野	03(3289)1111(代)
杉並区危機管理課防災課	03(3312)2111(代)
豊島区総務部防災危機管理課	03(3681)1111(代)
北区土木部道路公署課	03(3808)1111(代)
荒川区民生課防災課	03(3802)3111(代)
練馬区危機管理課防災危機管理課	03(3993)1111(代)
武蔵野市防災安全部防災課	0422(51)5131(代)
三鷹市総務部防災課	0422(45)1151(代)



この地図は、東京都建設局2009年の1:25,000地形図を基に作成したものである。(東京都建設局) 2020年3月現在 第4版

境川流域 浸水予想区域図（改定）

境川流域 浸水予想区域図(改定)



浸水予想区域図

隅田川及び新河岸川流域浸水予想区域図

※ この図は、原図（1/25,000）を縮小・複製したものです。

1. 隅田川及び新河岸川流域浸水予想区域図について

- この図は、隅田川及び新河岸川流域（雨水が流域へ直接降る区域を含む）の浸水予想区域と、想定される水深（最大水深）を示したものです。
- 流域の管理には、浸水の可能性について知っていただくことにより、「緊急時の水防、避難」、「水害に強い生活様式の工夫」等に役立てていただくようお願いいたします。
- この浸水予想区域図は、現時点での隅田川及び新河岸川流域の河川整備状況、及び下水道の整備状況等を勘案して、平成12年9月に発生した東海豪雨の大雨が降ったことにより、隅田川及び新河岸川流域が浸水した場合に予想される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
- 浸水の予想される区域及びその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化及び河川、下水道の整備状況等により変化することがあります。

位置図

【問い合わせ先一覧】

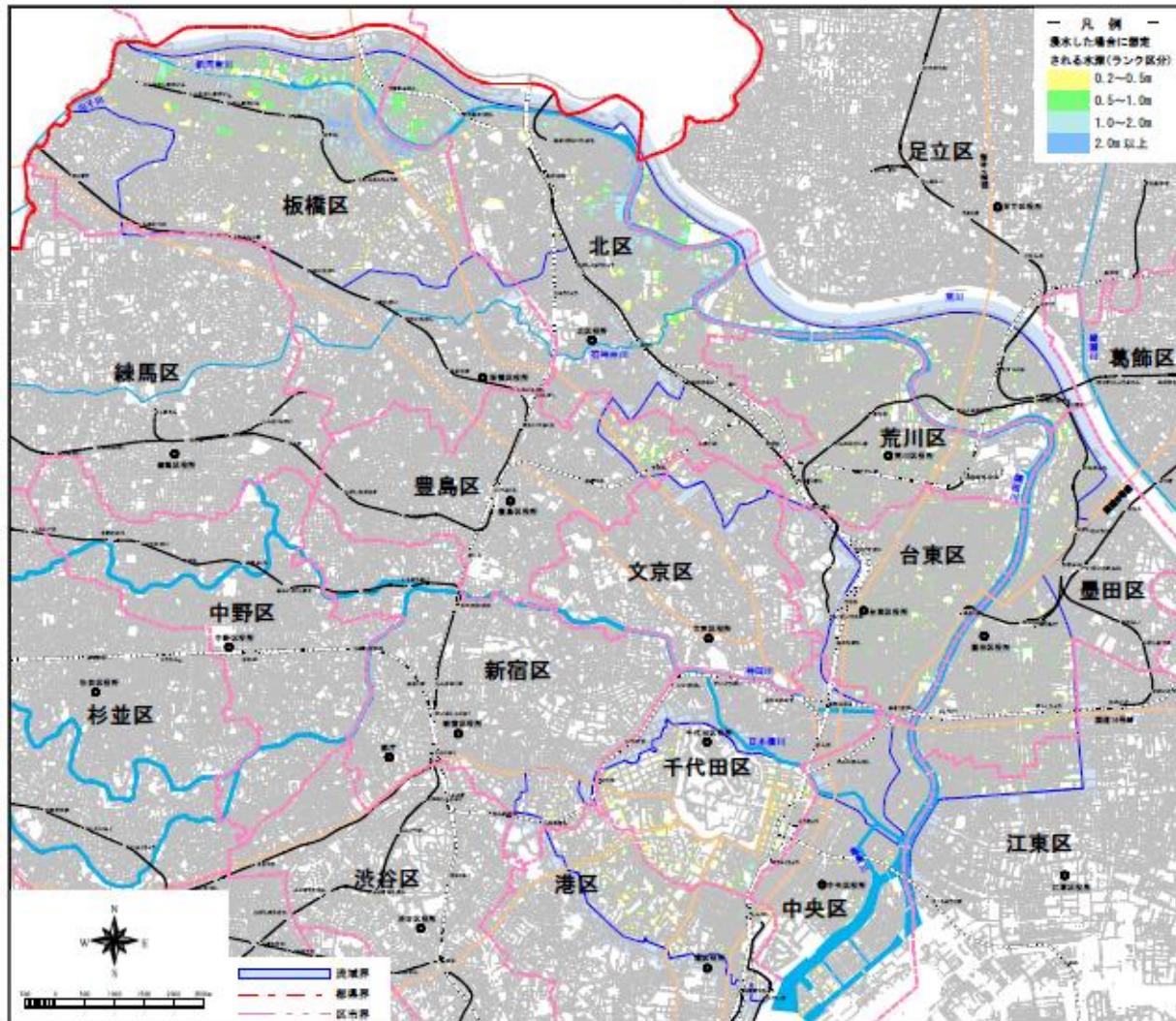
東京都建設局河川部計画課	03(5321)1111 (代)
東京都下水道局計画調整部計画課	03(3264)2111 (代)
千代田区環境土木部環境土木部総務課	03(3543)0211 (代)
中央区土木部管理課	03(3578)2111 (代)
港区民生部防災課	03(5246)1111 (代)
台東区都市づくり部道路交通課	03(5626)1111 (代)
墨田区地域課防災課	03(3647)9111 (代)
江東区総務部防災課	03(3981)1111 (代)
豊島区民部防災課	03(3906)1111 (代)
北区建設部河川公園課	03(3802)3111 (代)
荒川区土木部管理計画課	03(3579)2520 (直)
板橋区土木部計画課	03(3880)5111 (代)

2. 基本事項等

- 作成主体 都市型水害対策連絡会（隅田川・新河岸川・石神井川・白子川流域）
- 作成年月日 平成15年5月15日
- 対象となる河川 荒川水系 隅田川、新河岸川
- 対象とした降雨 平成12年9月 東海豪雨
(総雨量 58.9mm、瞬間最大雨量 11.4mm)
- 関係区市 千代田区、中央区、港区、台東区、墨田区、江東区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、足立区

3. 図面の見方のポイント

一般的に河川沿いは低地であるため、浸水深が大きくなり注意が必要です。また、河川から離れていても、青・緑色で示される場所では、低地形のために浸水深が大きくなるので注意して下さい。



城南地区河川流域浸水予想区域図

※ この図は、原図（1/25,000）を縮小・複製したものです。

1. 城南地区河川流域浸水予想区域図について

- この図は、城南地区各河川流域（雨水が流域へ直接降る区域を含む）の浸水予想区域と、想定される水深（最大水深）を示したものです。
- 流域の管理には、浸水の可能性について知っていただくことにより、「緊急時の水防、避難」、「水害に強い生活様式の工夫」等に役立てていただくようお願いいたします。
- この浸水予想区域図は、現時点での城南地区各河川流域の河川整備状況、及び下水道の整備状況等を勘案して、平成12年9月に発生した東海豪雨の大雨が降ったことにより、城南地区各河川流域が浸水した場合に予想される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです。
- 浸水の予想される区域及びその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化及び河川、下水道の整備状況等により変化することがあります。

位置図

【問い合わせ先一覧】

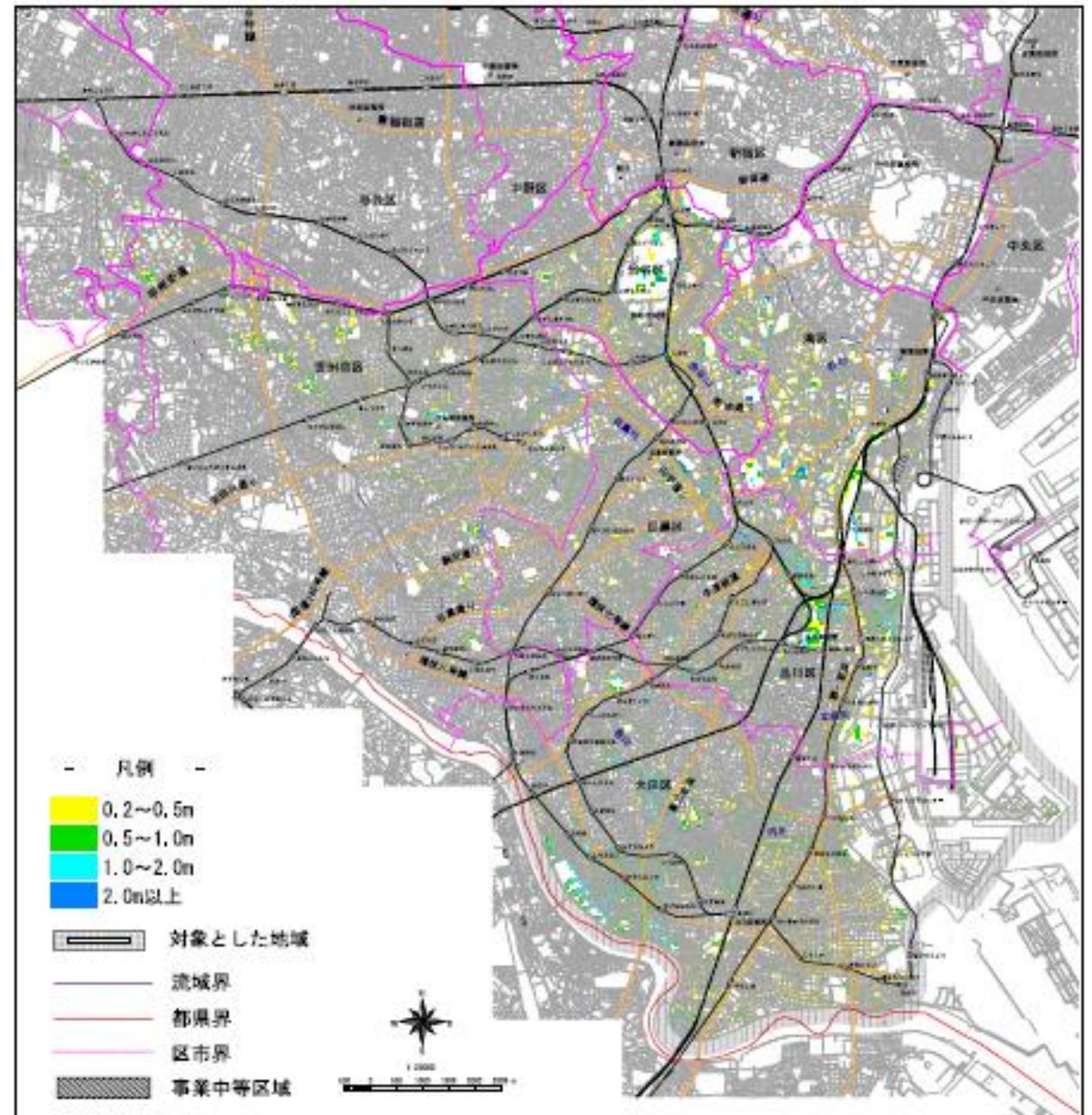
東京都建設局河川部計画課	03(5321)1111 (代)
東京都下水道局計画調整部計画課	03(3264)2111 (代)
千代田区環境土木部環境土木部総務課	03(3543)0211 (代)
中央区土木部管理課	03(3578)2111 (代)
港区民生部防災課	03(5246)1111 (代)
台東区都市づくり部道路交通課	03(5626)1111 (代)
墨田区地域課防災課	03(3647)9111 (代)
江東区総務部防災課	03(3981)1111 (代)
豊島区民部防災課	03(3906)1111 (代)
北区建設部河川公園課	03(3802)3111 (代)
荒川区土木部管理計画課	03(3579)2520 (直)
板橋区土木部計画課	03(3880)5111 (代)

2. 基本事項等

- 作成主体 都市型水害対策連絡会（隅田川・新河岸川・石神井川・白子川流域）
- 作成年月日 平成15年5月15日
- 対象となる河川 荒川水系 隅田川、新河岸川
- 対象とした降雨 平成12年9月 東海豪雨
(総雨量 58.9mm、瞬間最大雨量 11.4mm)
- 関係区市 千代田区、中央区、港区、台東区、墨田区、江東区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、足立区

3. 図面の見方のポイント

一般的に河川沿いは低地であるため、浸水深が大きくなり注意が必要です。また、河川から離れていても、青・緑色で示される場所では、低地形のために浸水深が大きくなるので注意して下さい。



浸水予想区域図

江東内部河川流域浸水予想区域図

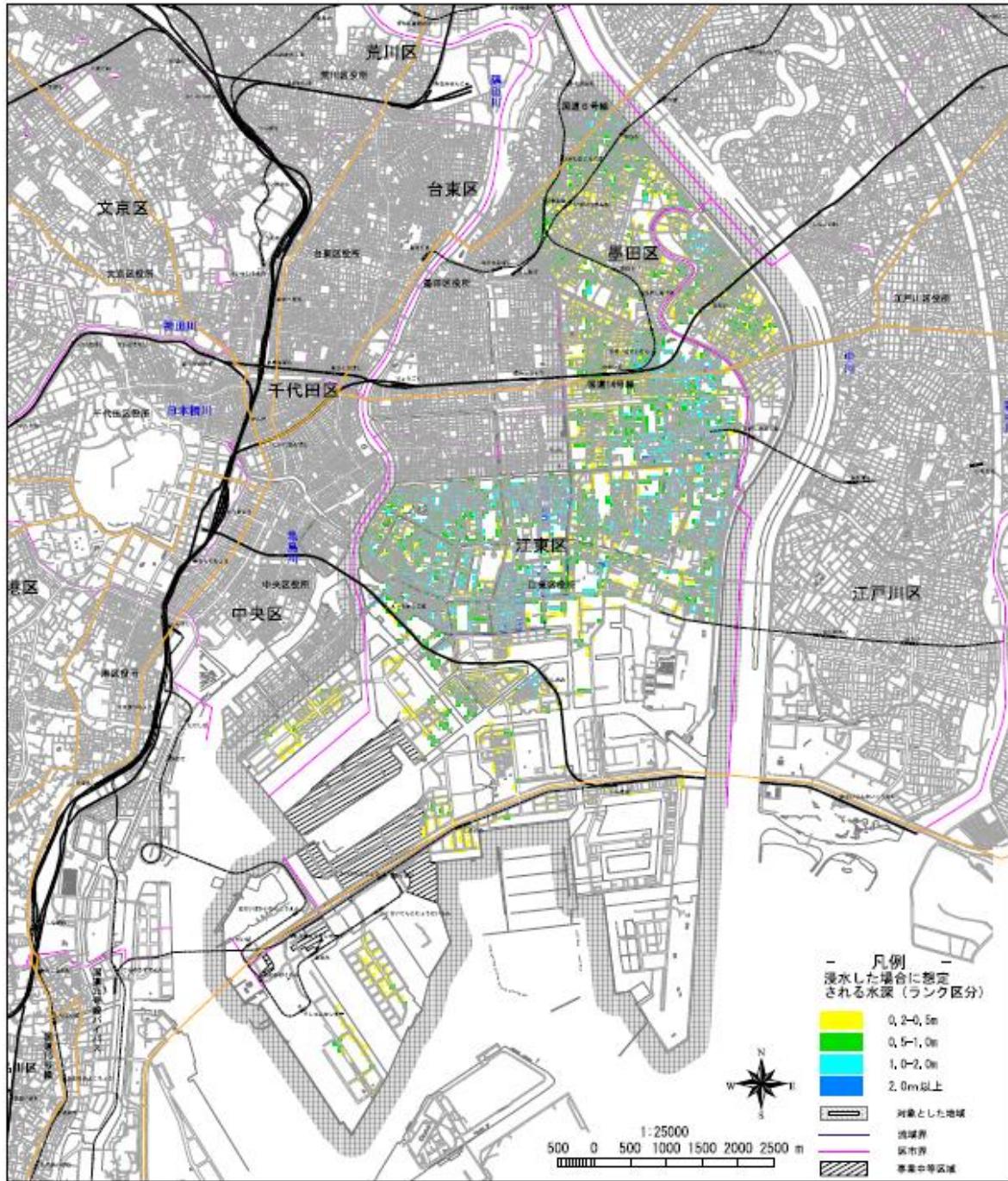
この図は、江東内部河川流域の浸水予想区域図について、基本的な事項等を説明しています。

1. 江東内部河川流域浸水予想区域図について
 (1) この図は、江東内部河川流域の一部、雨水が浸水区域へ浸水される区域等を対象として、大雨が降った場合に、浸水が予想される区域と想定される最大の水深を示したものです。
 (2) 浸水は、洪水の可能性があることにより、「緊急時の水防、避難」、「水害に強い生活様式の工夫」等に役立てていただくことを目的としています。
 (3) この浸水予想区域図は、平成12年9月に発生した東海豪雨が「対象とした地域」に降った場合に、シミュレーションにより予測される浸水の状況を示したものです。シミュレーションでは、対象とした地域に降った豪雨の状況を示しています。
 (4) 浸水の予想される区域及びその程度は、雨の降り方や土地の傾斜の変化及び河川、下水道の整備状況等により変化することがあります。また、図中の「商業中等区域」は、今後土地の傾斜が変化する可能性があること等から、浸水状況を表示していません。

2. 基本的な事項等
 (1) 作成主体 都市型水害対策連絡会
 (2) 作成年月日 平成18年6月9日
 (3) 対象とした地域 江東内部河川流域の一部、雨水が浸水区域へ浸水される区域等
 (4) 対象とした降雨 平成12年9月 東海豪雨 (総雨量 599mm、時間最大雨量 114mm)
 (5) 浸水区域 中央区、港区、墨田区、江東区、荒川区、江戸川区

3. 浸水の見方のポイント
 一般的に河川沿いは低地であるため、浸水したときの水深が大きくなりやすい地域です。また、河川から離れていても、青・緑色で示される場所が浸水する可能性があります。また、浸水したときの水深が大きくなるので注意して下さい。
 なお、表示は一边が50メートルのメッシュ(区画)単位になっており、水深はメッシュ内において最大の水深となる地点のデータで表示しています。

お問い合わせ先
 東京都建設局河川部計画課 03(5321)1111 (代)
 東京都下水道局計画部計画課 03(5321)1111 (代)
 足立区土木部計画課 03(3880)5111 (代)
 葛飾区都市整備部街づくり調整課 03(3695)1111 (代)
 江戸川区土木部計画課 03(3652)1151 (代)



登録番号(16)1番

中川・綾瀬川圏域浸水予想区域図

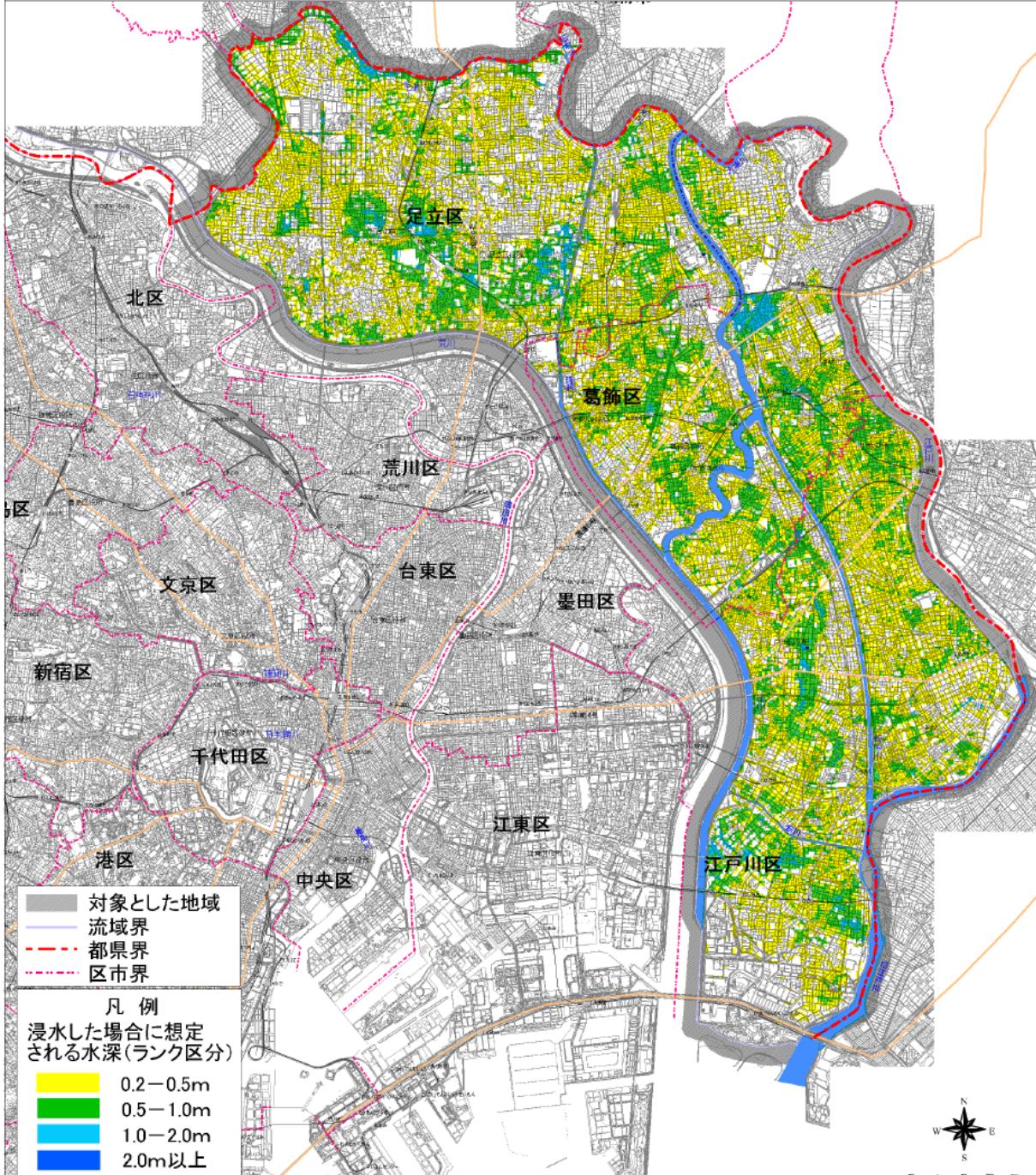
この図は、中川・綾瀬川圏域の浸水予想区域図について、基本的な事項等を説明しています。

1. 中川・綾瀬川圏域浸水予想区域図について
 (1) この図は、中川、綾瀬川、新中川、旧江戸川、毛長川、大堀川、伝右川、折川、新川の流域を対象として、大雨が降った場合に、浸水が予想される区域と想定される最大の水深を示したものです。
 (2) 浸水は、洪水の可能性があることにより、「緊急時の水防、避難」、「水害に強い生活様式の工夫」等に役立てていただくことを目的としています。
 (3) この浸水予想区域図は、平成12年9月に発生した東海豪雨が「対象とした地域」に降った場合に、シミュレーションにより予測される浸水の状況を示したものです。シミュレーションでは、対象とした地域における現時点での河川及び下水道の整備状況等を考慮しています。
 (4) 浸水の予想される区域及びその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化及び河川、下水道の整備状況等により変化することがあります。

2. 基本的な事項等
 (1) 作成主体 都市型水害対策連絡会
 (2) 作成年月日 平成18年6月9日
 (3) 対象とした地域 中川、綾瀬川、新中川、旧江戸川、毛長川、大堀川、伝右川、折川及び新川流域
 (4) 対象とした降雨 平成12年9月 東海豪雨 (総雨量 599mm、時間最大雨量 114mm)
 (5) 浸水区域 足立区、葛飾区、江戸川区

3. 浸水の見方のポイント
 一般的に河川沿いは低地であるため、浸水したときの水深が大きくなりやすい地域です。また、河川から離れていても、青・緑色で示される場所が浸水する可能性があります。また、浸水したときの水深が大きくなるので注意して下さい。
 なお、表示は一边が50メートルのメッシュ(区画)単位になっており、水深はメッシュ内において最大の水深となる地点のデータで表示しています。

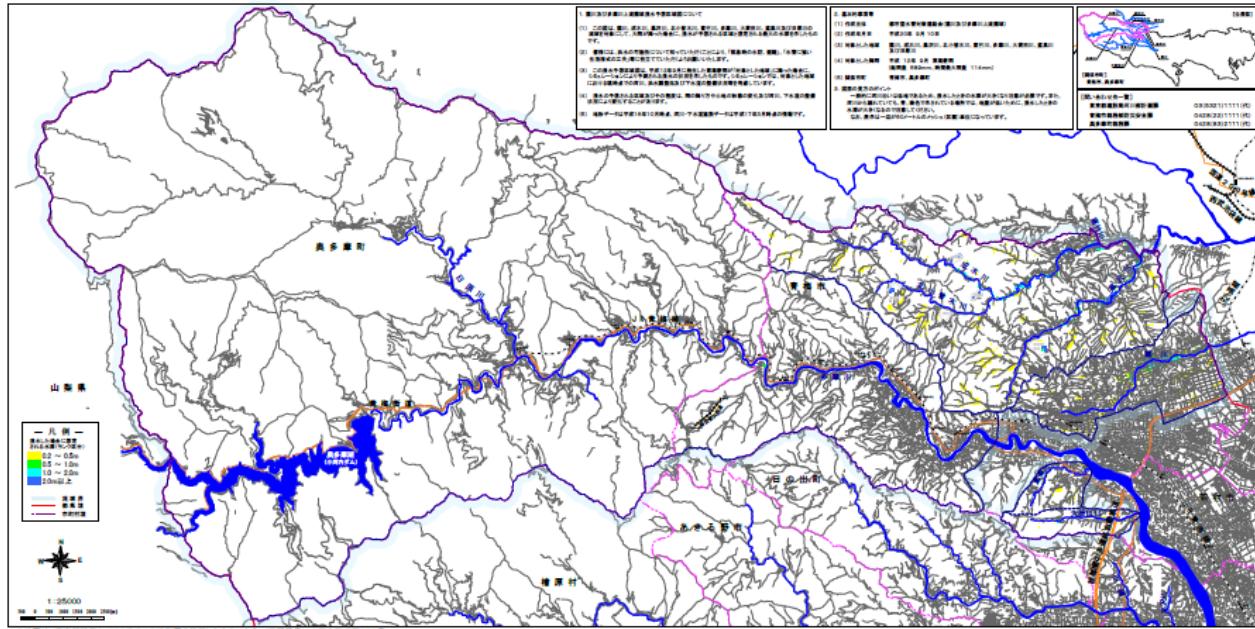
お問い合わせ先
 東京都建設局河川部計画課 03(5321)1111 (代)
 東京都下水道局計画部計画課 03(5321)1111 (代)
 足立区土木部計画課 03(3880)5111 (代)
 葛飾区都市整備部街づくり調整課 03(3695)1111 (代)
 江戸川区土木部計画課 03(3652)1151 (代)



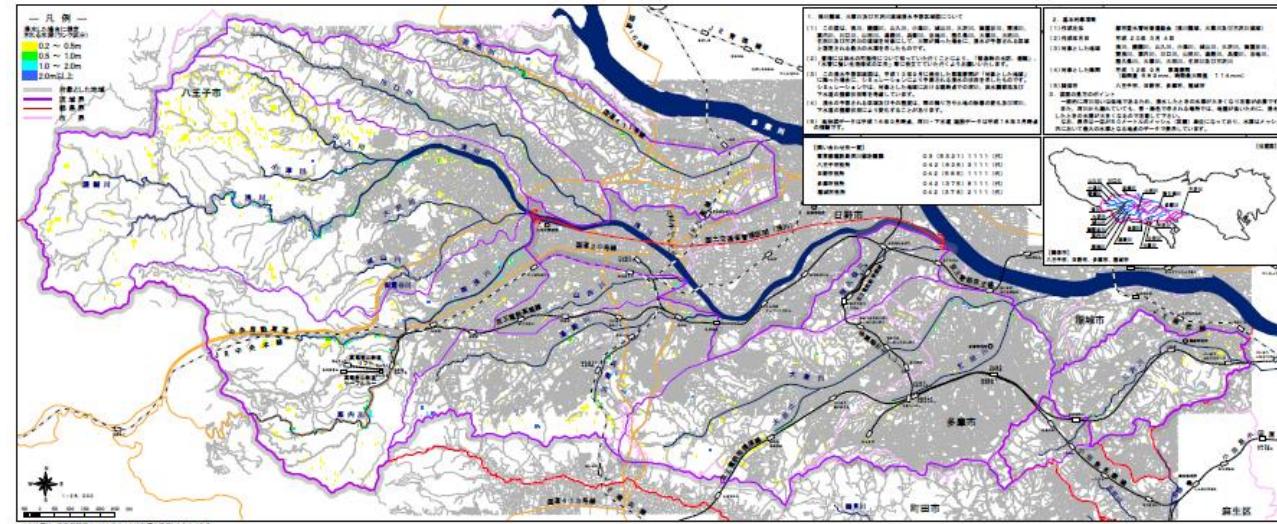
この地図は、東京圏約尺2,500分の1の地形図を使用して作成したものです。図例番号:17(都市部) 第411号

浸水予想区域図

霞川及び多摩川上流圏域浸水予想区域図



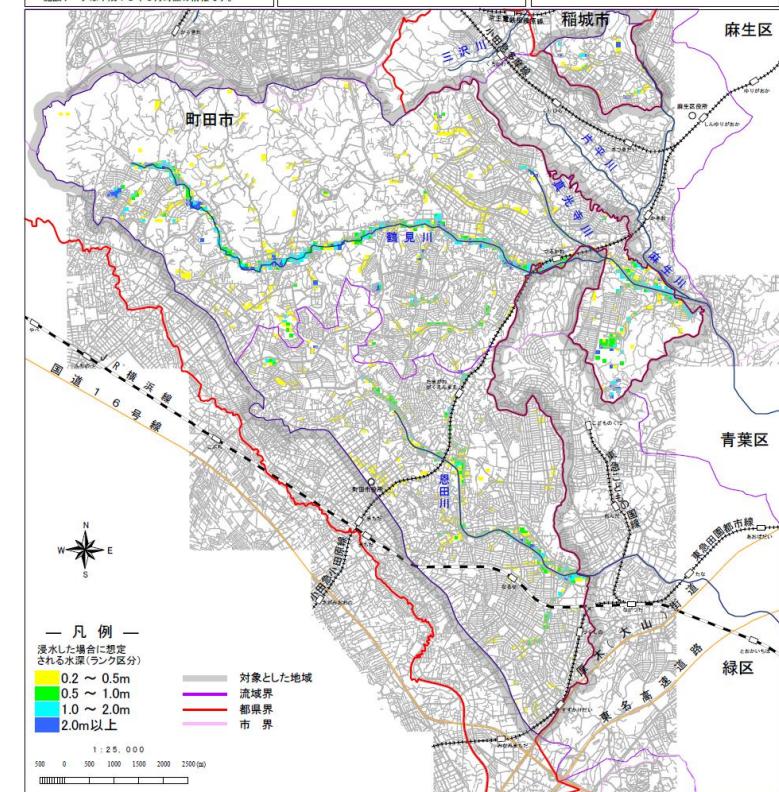
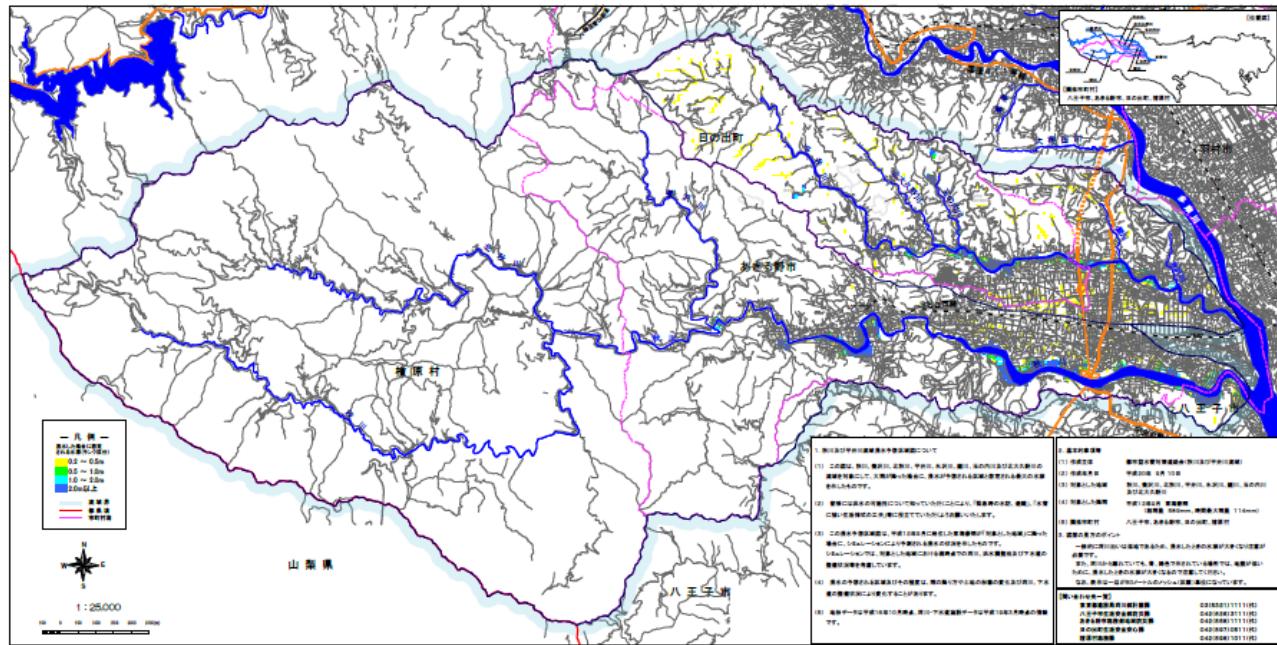
浅川圏域、大栗川及び三沢川流域浸水予想区域図



鶴見川流域浸水予想区域図

<p>1. 鶴見川流域浸水予想区域図について</p> <p>(1) この図は、鶴見川、恩田川、真光寺川、麻生川流域を対象として、大雨が降った場合に、浸水が予想される区域と想定される最大の水深を示したものです。</p> <p>(2) 管轄には、洪水の可能性について知っていただくことにより、「緊急時の水防、避難」、「水害に強い生活様式の工夫」等に役立てていただくようお願いいたします。</p> <p>(3) この浸水予想区域図は、平成12年9月に発生した東海豪雨が「対象とした地域」に降った場合に、シミュレーションにより予想される浸水の状況を示したものです。シミュレーションでは、対象とした地域における現時点での河川、洪水調節池及び下水道の整備状況を考慮しています。</p> <p>(4) 浸水の予想される区域及びその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化及び河川、下水道の整備状況等により変化することがあります。</p> <p>(5) 地形データは平成16年9月時点、河川・下水道施設データは平成18年3月時点の情報です。</p>	<p>2. 基本的事項等</p> <p>(1) 作成主体 新都市水害対策連絡会 (鶴見川流域)</p> <p>(2) 作成年月日 平成19年10月16日</p> <p>(3) 対象とした地域 鶴見川、恩田川、真光寺川及び麻生川</p> <p>(4) 対象とした降雨 平成12年9月 東海豪雨 (総雨量589mm) (時間最大雨量114mm)</p> <p>(5) 関係市 町田市、稲城市</p>	<p>位置図</p> <p>【問い合わせ先】 東京都建設局河川部 03(5321)1111 (代) 町田市役所 042(722)3111 (代) 稲城市役所 042(378)2111 (代)</p>
--	---	---

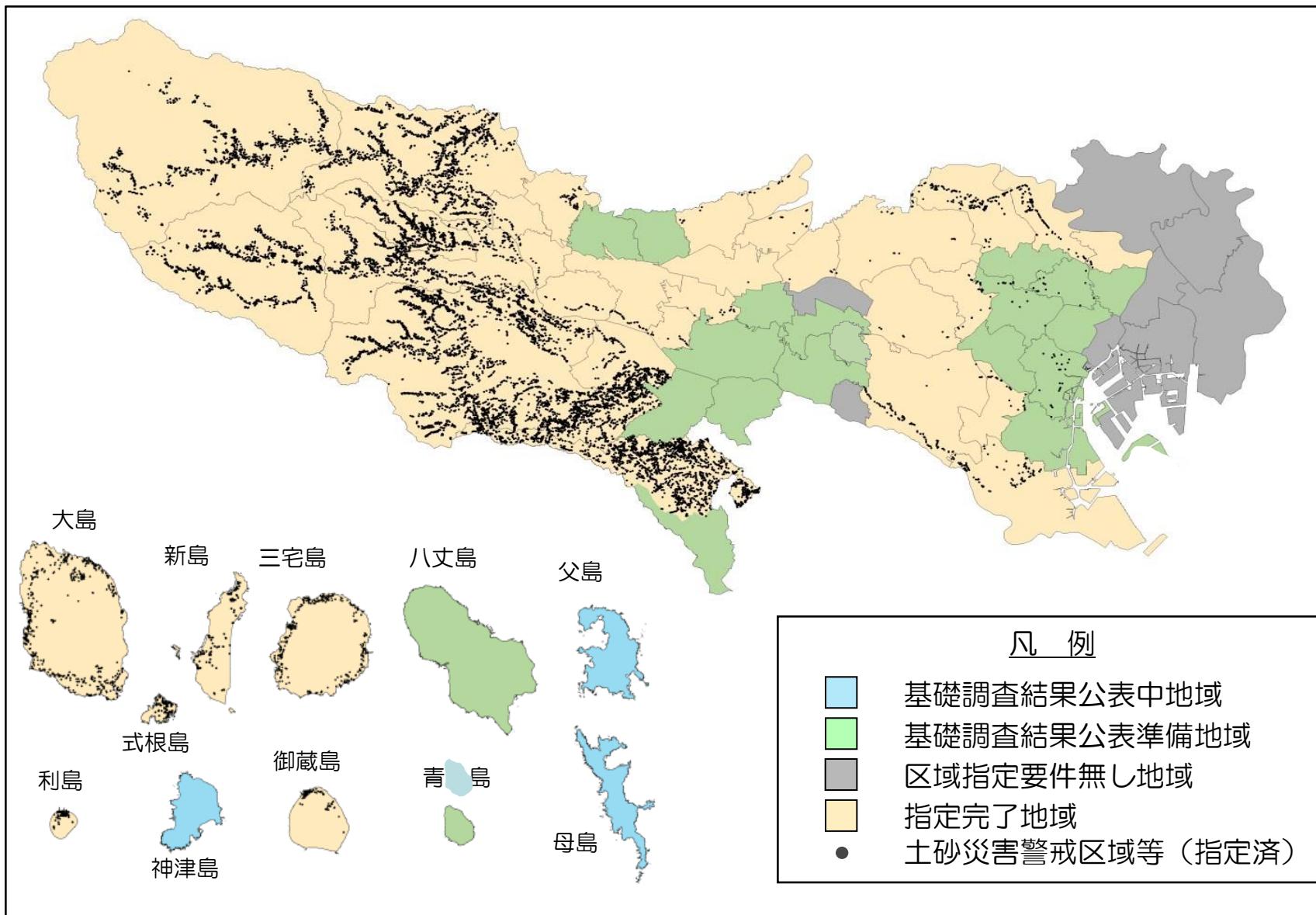
秋川及び平井川流域浸水予想区域図



この地図は、東京都縮尺2,500分の1の地形図を使用して作成したものである。(承認番号)19都市基交第232号

土砂災害警戒区域等の指定

平成30年6月28日 現在



区市町村	累計区域指定箇所数		図面を閲覧できる 建設事務所等
	警戒区域	うち特別警戒区域	
港区	23	22	建設局河川部
新宿区	20	14	
文京区	15	11	
目黒区	25	18	
大田区	96	59	
世田谷区	100	79	
中野区	21	11	
杉並区	7	6	
北区	95	71	
荒川区	7	6	
板橋区	149	117	
練馬区	16	12	
立川市	26	22	
昭島市	37	32	
小平市	1	0	
東村山市	11	5	
国分寺市	16	4	
国立市	11	10	
清瀬市	10	10	
東久留米市	14	8	
西東京市	4	2	
八王子市	3,656	3,230	南多摩西部建設事務所
日野市	465	388	南多摩東部建設事務所
町田市	1,749	1,567	
青梅市	1,459	1,385	西多摩建設事務所
福生市	17	14	
羽村市	28	26	
あきる野市	778	740	
瑞穂町	42	34	
日の出町	669	629	
檜原村	931	0	
奥多摩町	889	0	
大島町	549	512	大島支庁
利島村	90	76	
新島村	186	167	三宅支庁
三宅島三宅村	314	266	
御蔵島村	93	77	
合計	12,619	9,630	10

- ・基礎調査とは、都道府県が溪流や斜面及びその下流など土砂災害により被害を受けるおそれのある区域の地形、地質、土地利用状況等について、おおむね5年ごとに行う調査のこと
- ・記載されている土砂災害警戒区域等の位置はイメージであり、詳細な位置については、河川部・各区市町村へお問い合わせください。
- ・港区、新宿区、文京区については一部で区域指定しています。
- ・奥多摩町、檜原村については土砂災害警戒区域のみ指定しています。
- ・中央区、墨田区、江東区、足立区、葛飾区、江戸川区、武蔵野市については、基礎調査の結果、土砂災害警戒区域等の指定に該当する地形が確認されていない

洪水予報河川、水位周知河川の指定

＜洪水予報河川＞（水防法第11条）

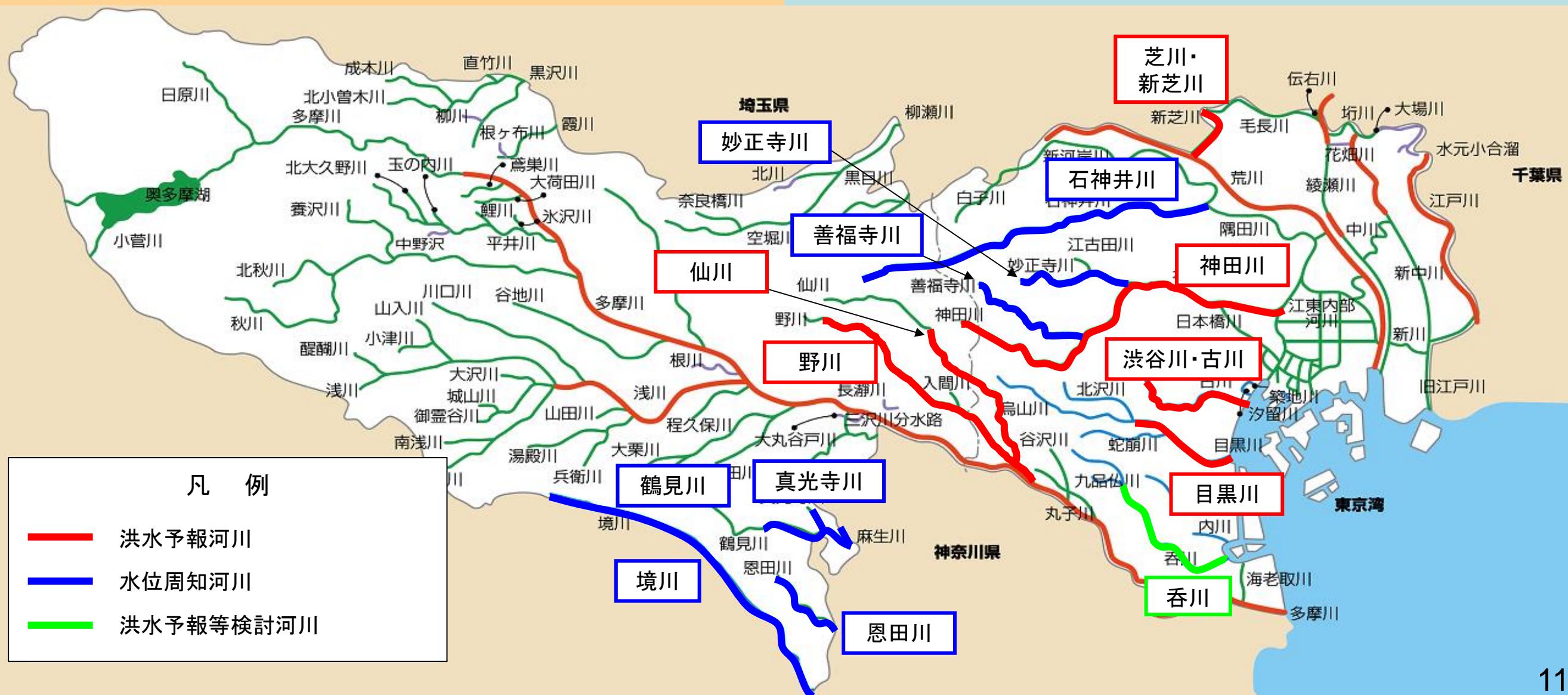
洪水予報河川とは、洪水により相当な損害を生ずるおそれがある河川

神田川、目黒川、渋谷川・古川、野川・仙川、芝川・新芝川（芝川・新芝川は、都・埼玉県・気象庁で共同発表） 合計8河川

＜水位周知河川＞（水防法第13条第2項）

水位周知河川とは、洪水予報河川以外の河川のうち、洪水により損害を生ずるおそれがある河川

石神井川、善福寺川、妙正寺川、鶴見川、恩田川、真光寺川、境川 合計 7河川
（平成31年に呑川を指定予定）



東京都水防災総合情報システム

東京都では、雨量・河川水位、河川監視用映像などの洪水情報を、インターネット等により提供している。また、氾濫危険情報等をTwitterにより提供している。



水防災総合情報システムトップ画面

Twitterでの情報提供画面



【浸水実績図】

東京都では、毎年の水害の状況を浸水実績図を併せて「水害記録」として冊子にまとめ公表している。

本冊子は、東京都庁第一本庁舎3階の都民情報ルームにて公表している他、東京都建設局のホームページ(以下のURL)でも公表している。

建設局ホームページ

http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/jigyo/river/suishin/suigai_kiroku/kako.html

東京都管理河川の氾濫に関する 減災協議会

東京都建設局河川部